

手動インジェクター用オイルの種類について



手動式インジェクターを使用する場合、一般的にオイルなどをインジェクターのシリンジ・チューブ・インジェクションホルダー内に補充して使用します。

オイルをインジェクターに補充することで、操作ハンドルを回した時の手の動きがインジェクションホルダー先端部に比例して伝わります。

オイルを動力伝達に利用することによって、顕微鏡下で操作した時に、ピペット内の境界面を手と同じ感覚で左右に操作することが出来ます。

※空圧インジェクター(IM-9C等)には、通常オイルなどは補充せずに使用します。

<ここでポイント1>

弊社製品のインジェクターには専用インジェクターオイルが付属されていません。
これはご使用頂いているユーザーによって様々で、使用するオイル等も多岐にわたる為です。
ユーザーにあったオイル等を使用して頂く為に、オイルは付属されていません。

◆◆ 補充するオイルについて ◆◆

一般にインジェクターオイルを選ぶ際には、無色・透明・無害・入手しやすい・水と混ざらない、水との接触面が見易い・粘性等の基準で、オイルを選びインジェクターに使用されています。

一般的に使用されているオイルの種類は以下の通りです。

◇シリコンオイル

◇ミネラルオイル、

◇パラフィンオイル等があります。

他にも蒸留水を使われる場合もあります。

<ここでポイント2>

オイルの粘性によって操作感覚は変化します。

(シリコンオイル編)

シリコンオイルについて、様々な粘性のオイルが販売されています。

インジェクターに粘性が高いオイル(ドロドロ)を補充した場合⇒操作感覚はゆっくりになります。

インジェクターに粘性が低いオイル(サラサラ)を補充した場合⇒操作感覚は早くなります。

これらのことを考慮に自分にあった操作感覚に合わせているユーザーもいます。また、異なる粘性のシリコンオイルを混ぜ好みの感覚になるように調整している場合もあります。

※シリコンオイルは、医療用品ではないので実験目的に合わせてお選び下さい。

その他、ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

ナリシゲカスタマーサポートセンター

TEL: (+81) 03-3308-8232

E-MAIL: sales@narishige.co.jp